

第2回 恵那市公園在り方検討委員会 会議録

日時：令和5年6月28日（水曜日） 10：30～11：35

場所：恵那市役所会議棟 中会議室A B、小会議室

1. 開会
 2. 委嘱書の交付
 3. 委員長あいさつ
 4. 委員自己紹介
 5. 報告
 - (1) 中央公園の完成について
 - (2) 今後の振り返り及びスケジュールについて
 6. 議事
 - (1) 公園整備の方向性について
 - (2) アンケート調査について
 7. 閉会
-

● 公開又は非公開の別

公開

● 出席者

磯部友彦委員長、坪井弥栄子副委員長、保母鎖利委員、渡辺武彦委員、柘植昭男委員、安藤常雄委員、三宅弘文委員、矢頭重保委員、森岡哲郎委員

● 欠席者

野々山哲史委員、三宅祥市委員、岩井慶次委員、林ひとみ委員、恵南商工会女性部選出委員、石垣寿子委員

● 傍聴者

0名

開会

大宮住宅課長にて開会の言葉。資料の確認。欠席者の報告。会議の成立を行った。

委員の委嘱

任期（令和5年6月28日～令和6年3月31日）にて委員を新たに委嘱。委嘱書を交付した。

委員長あいさつ

磯部委員長

前回の会議は、この会議がどのような役割を持つのかを確認した。公園というものは都市において必要なもので、皆さんの憩いの場や市民活動の場、交流の場でもある。皆さまの様々な立場からご検討いただきたい。

自己紹介

各委員及び事務局の自己紹介を行った。

報告（1）中央公園の完成について （2）今後のスケジュールについて

事務局（堀田）

（中央公園の完成について、今後のスケジュールについて）説明

（質疑なし）

議事（1）恵那市公園在り方検討委員会の設置目的について

事務局（西尾）

（検討委員会の設置目的について）説明

柘植委員

恵那市に公園はいくつあるのか。例えば、緑の基本計画に載っているものだと、ポケットパークとかがある。ちょっとした児童公園みたいなところも公園として捉えているのか。

事務局（遠山）

緑の基本計画に載っている公園も含めて、いろんな種類の公園がある。例えば中野方町でいうと望郷の森のような、山の中に遊具が設置されている公園もある。緑の基本計画に挙げているものがすべて公園かといわれると怪しいところがある。例えば、集会所の横や神社とかの一角にある公園もある。そういったものは、緑の基本計画には反映されていない。緑の基本計画には、あくまで市が管理しているものが載っている。なので、市内には市で管理していない公園も含めていっぱいあると思う。

柘植委員

大規模な公園を各エリアに配置とあるが、緑の基本計画をみると、例えば中野方町には公園が1つもない。公園として整備してもらいたいところはある。既存の公園も整備してほしいという意見も出てくると思う。大規模な公園だけをまずやるのではなく、小さいところも整備をしていくという方針を欲しい。

磯部委員長

柘植委員のおっしゃったことも大事。バランスを考えた整理をしていく必要がある。

坪井委員	利用する人がどこに欲しいかが大事だと思う。各地域のどこに公園が欲しいかを、地域自治区会長会議などで考えていただくのもいいと思う。
事務局 (遠山)	前回の委員会の時は、事務局としては、小さい公園だったり大きい公園だったりという公園を整備したらいいのかわからない状態だった。今回はその1つの提案として、地区単位で公園を整備することを事務局の方で提案させていただいた。これは1つの案なので、13地区から意見を集めて、議論の中で検討していきたいと思う。
渡辺委員	若い親御さんたちに聞くと、やはり公園が欲しいという意見がすごく多い。でも、実際に公園で遊んでいる子供たちはあまりいない。親御さんたちが求めている公園は、遊具がいっぱいあって、プールもあって、複合的な公園だと思う。可児市は子育て中心の町ってことで、子供が集まるような公園を整備している。そういう公園に今ニーズがあると思う。 事務局からの提案は、ニーズのある公園が各主要なエリアに1つずつあるという計画だと思う。我々としてもありがたいと思う。
矢頭委員	私が小さいときは、川遊びをしたり魚釣りをしたり、あるいは田んぼでソフトボールをしたり、ドッチボール、野球をしたり。神社で缶蹴りもしていた。自然がいっぱいあって、公園っていう意識は特になかったと思う。ところが現在は、だんだん安全の面とか移動の面とかで公園が必要になってきた。求められるのは、まず安全性。その次に遊び、癒しの場となると思う。 地区ごとのニーズによって、いろんな公園の必要性があると思うが、何のために必要なのかを、規模も含めて、地域で、みんなで考えていったらいいと思う。
事務局 (遠山)	今いくつかお話にあった通り、地域ごとのニーズは変わってくると思う。地域の実情を地域自治区会長会議で聞く場があるので、そういったところで意見を聞きながら、検討していきたいと思う。
磯部委員長	いろんなことを公園に求めたいことは分かるが、冒頭でもあったように、中央公園のような公園では狭くて、なかなか入りきらない。それならもう少し規模の大きいものがあつた方が、ゆったりとしていいかもしれない。逆に言うと、そんな規模の場所が確保できるかどうか、という話にもなる。まずは、どの地域がどんなものが欲しいのかを整理すると良い。あとは、既存のものを活用するという意見が出た。事務局はその辺も考慮して、方向性を整理してもらえればと思う。
森岡委員	公園のイメージが皆さんバラバラで、まだ統一できてないのかと思う。 事務局からの説明を聞くと、人工的な何かをつくりたいという思いが強い気がする。自分たちの生活の中で、ちょっと離れた憩いの場というものが公園というイメージ。今ある自然に対して、それをうまく活用するのではなくて、人工的に何かを作ろうとしていると思う。 恵那市はおよそ70%が自然だ。そのほとんどが人工林。時間はかかるかもしれないけど

ど、うまく利用できる森林がたくさんある。森林に目をつけて公園の在り方を考えるのも、面白いと思う。

磯部委員長

街区公園、近隣公園、地区公園は、都市計画法という法律に書いてある公園で、全国一律の考え方のもと定義されている。だから、広い視野を持って、恵那型の公園を考えていくとよいと思う。

柘植委員

森岡委員の意見には賛成。中野方町には、望郷の森がある。今整備していますが、公園にしてほしい。

坪井委員

公園は子供の育ちを見守ることができる。小さいときは鉄棒ができないけど、小学生になると鉄棒をやり始める。中学生になると、サッカーとか野球の練習をしている。それぞれの年代の子供が、公園で練習するっていうのを、私も見ていた。子供の育ちを見守る公園が大事だと思う。

新しく公園を作らなくても、みんなが望む公園にすることを目標にしてほしい。

磯部委員長

意見がたくさん出ましたので、これを踏まえて事務局で整理をしていただきたい。

議事（2）アンケート調査について

事務局（西尾）

（公園の現状について）説明

磯部委員長

今の説明を受けて、皆さんのご意見を聞かせてほしい。

保母委員

地域では、公園が市のものなのか個人のものなのかがはっきりわかってないと思う。

アンケートでは、公園の名前が分かるものが良い。

公園に行く手段として、歩いていくのか車で来るのかを聞くと良い。整備する公園に駐車場が必要になるのかどうか分かると思う。

渡辺委員

そもそも公園の定義がはっきりしないので、最初に公園とはなにかを説明すると思う。

磯部委員長

何が公園かを限定した形でアンケートを取ることも1つの方法だ。

そして、新しい公園をつくりたいというときのために、実際何が欲しいかもアンケートで聞くと良い。

柘植委員

アンケートの中に、市が管理している公園の名前を全部書いて、「あなたはどの公園を利用していますか」「それについてどう思うか」という設問をつくらないと、わからないと思う。回答も分析できない。

あと、高齢者の回答率が低いのは、QRコードを読み取れないのではなく、興味がなからだと思う。高齢者が興味のあるアンケートにしてほしい。

坪井委員

アンケートの対象者は、子供や子育て世代が多くなっている。幅広い世代から聞ける

ようにしてほしい。平日の公園利用者はお年寄りが多い。

磯部委員長

公園の定義が分かりにくいところがあるので、イメージのつきやすいように変える必要がある。

現状だと公園を直すだけだと思ってしまうので、新しくつくることも分かるようにしていいと思う。「どんな特徴を持たせると良いか」という設問は「どういうものが欲しいか」「どんなものがあったら利用したいと思いますか」と聞くと、新しい公園を整備するための市民の意向が分かると思う。

森岡委員

今後の展望を聞く項目には、「生き物や植物とのふれあい」を選択肢に入れていただけないか。自然は、人間以外の生き物とのふれあいの場でもある。森林を利用した公園をつくることになれば、そういう機能を持たせることができると思う。

柘植委員

これは既存の公園に関してのアンケートなのか？

事務局 (西尾)

新しい公園をつくることも含まれている。

事務局 (遠山)

疑問に持たれたように、この設問だと最終的な目的は見えないと思う。

柘植委員

整備と書いてあるから、既存のところを直すのだと思ってしまう。そこは分かりやすいようにすると良いと思う。

渡辺委員

この調査は自由記述の部分もあるのか。

選ぶだけではなくて、自分の思いもそこに書きたいって方もいると思う。

事務局 (遠山)

他市町村の公園アンケートにも、自由記述欄が設けてあり、皆さんのたくさんの思いが詰まっている。皆さんのリアルな気持ちを知るためにも、取り入れていく。

磯部委員長

あくまで仮の話で、公園を新しく作ることを書いていいのではないか。各地区の代表者の意見を反映することについて事務局はどう思うか。

事務局 (遠山)

地域自治地区会長会議でご意見をいただきたいと思っている。

渡辺委員

恵那市として今後新しい公園をつくっていかうという方向があるとみていいのか。総合計画上で計画があるのか。

事務局 (遠山)

緑の基本計画では、都市公園が足りていないとされていて、今後新しく公園を増やしていきたいと思っている。具体的にどこにどんな公園をつくるかは、現在決まっていない。既存の公園の整備に合わせて、どういう形で公園をつくっていくかを定めるために、今この委員会を立ち上げている。

柘植委員

議題とは違った内容だが、日本全国で遊具での怪我や死亡事故などがある。恵那市の公園は、そういったリスクへの対策がされているのか。保険には入っているのだろうか。

事務局 (遠山) | 個別の状況が分からないので、後日回答する。

磯部委員長 | 他にご意見がある方は。

(意見なし)

閉会

坪井委員 | いろんな意見が出たので、今後の課題が見えてきたのではないかと思う。
事務局は意見を踏まえて再検討してほしい。

閉会后、中央公園を視察した。